海抜29 沿そびえる防潮

をたどっている。

の4点を挙げ、両者はこれ

きたが、具体的な進展はみ

は一定の決着をつけたい」

安全協定の協議までに

高橋社長は「納税者は当社

議は、リサイクル燃料貯蔵

(核燃新税)」

を巡る協

(RFS) との間で平行線

県などの (課税の)動向 率②財政需要③課税項目④

減免協議が進展しない現状 を「親会社である東京電力 から具体的な事業計画が示 から具体的な事業計画が示 でして協議できる状況にな

めに使うのは当然。事業者

は法定外普通税。

市民のた

ついて複数の委員が「新税

特別委では、財政需要に

が使途に介入するべきでは

11/11 東奥日報

ない」と指摘。それに対し

へ課税する「市使用済燃料

むつ市が使用済み核燃料

として責務を果たしたい

員会に参考人として出席

と明言。RFS側は論点に ①会社の担税力に応じた税

核燃新税

協議進展なく

ない

持ち込む」との姿勢を崩さ

年明けには総務大臣協議に

東北電女川原発 本紙記者ルポ

東北電力女川原発

女川町

石巻市

2年度に完了する予定。東日 号機は安全対策工事が202 で初となる再稼働が現実味を た東京電力福島第一 石巻市にまたがる東北電力女 じ沸騰水型軽水炉(BWR) 川原発を取材した。 17 過酷事故を起こし 同原発2

宮城県

仙台市

帯びる。敷地内では至る所で

高い2956。総延長は80056。 海抜は全国の原発で最も し、事攻こまさった。 海抜13・8層となった敷地震災で地盤が1層沈下して 部電源や非常用発電機に被害 福島第1原発より近い。 は13月の津波が押し寄せ、 馬が並ぶ。震災の震源からは 海抜の低い海岸部に降り立 事故には至らなかった。 そびえる防潮堤を見上げ 3号機の建屋と事務

再稼働へ安全対策工事進む 高さは異様に映る。 抜十数於が大半。2倍以上の近くに整備される防潮堤は海 いるが、避難を前提に住宅地被災地の防潮堤は何度も見て

海抜では全国の原発で最も高い29年の防潮堤=17日、

設できる限界に設定したといけたせた。20分は技術的に建し、防潮堤にはさらに余裕をした。20分は技術的に建ったを最大23・1 がと厳しく 東北電は震災後、津波の想

とする。現在も地盤改良など心感を持っていただくため」心感を持っていただくため」い、同原発の金素裕環境・燃い、同原発の金素裕環境・燃 の工事が続いてい 月、坂本隆社長(当時)は協議を申し入れた。同年11協議を申し入れた。同年11

新税を通じ、地元事業者

年10月22日、市議会特別委現社長の高橋泰成氏は今

は「減免協議は年内まで。

社にむ

|| |19 日

ついて見解を述べる森本孝つ市の中間貯蔵施設共用案

つ」と強調した。

運転開始から40

引き続き、

地元の意向を十

いる。

分に尊重しながら丁寧に対

の会談では国、県側とも構関与を求めていたが、今回三村申吾知事は国の強い

いとし、

「最重要課題の一

ないとする)むつ市の意向

は承知しているつもりだ。

は存在し得ないと主張して を示さないのに、共用構想

11/9

社で共同利用したいとする

燃料中間貯蔵施設を電力各

解を得て検討に着手した12月、県と市に「地元の理

萩生田光一経済産業相は

社の取材に答えた。

共用構想は電事連が昨年

むつ市の使用済み核

共用構想「地元を尊重」

経産相

電気事業連合会の構想に対

(共用構想は存在し得

事業者側が施設の事業計画

と申し入れたが、

市は

東奥日報

かし、宮下宗一郎市長

主張を続けている。

(鳥谷部知子)

た使われ方をするのか具体 1社。 その税金がどうい

られない。

30分。つづら折りの山道を上設が並ぶ町中心部から車で約を犠牲となった。真新しい施 島の中ほどに原発がある。 ると、太平洋に面した牡鹿半 同町は東日本大震災で甚大 当時の人口の 進む。 非常用発電機が使用できない や地下軽油タンク、緊急時対場合のガスターピン発電設備 規制基準に対応する安全対策 工事費は3400億円に 策建屋などの整備が並行して る。象徴的なのは防潮堤だが

前って平地を確保していると一覧材で埋まっていた。斜面を が響き、トラックが行き交う。 面積は173分と広大だが、 いうが、それでも手狭に感じ 敷地内では至る所で工事音

地への訪問者も減る中、安定ウイルス感染症の影響で被災 発の存在感は増している。鈴して多くの雇用を生み出す原 女川町の人口は震災前に比べ 木正則総務部長は「再稼働に て4割減少した。新型コロナ

ともできる。

東通は20

と強調する。青森県と同様 済に深く根を張る構図が垣間 原発のもたらす恩恵が地域経

く雰囲気を感じさせた。 事故を教訓に強化された新

- 割弱に当たるの00-

た。 事し、半数は地元の人たちだ。 工事には毎日4千人弱が従

対する地元の期待は大きい

デーリー東北

同じ ,将来の姿 し設計で審査先行

出力は異なるが同じ設計で、 発1号機(東通村)。 2基は) 動きを具体的に進めているの 東北電力が再稼働に向けた 損を防ぐフィルターベント、 力しているのは明らかだ。 2基は原子炉格納容器の破 働が現実味を付びる女川に注 延期すると発表した。 となる審査対応を巡り、再稼 議論のヤマ場を越えていな 事の完了時期を24年度に3年 今年4月には安全対策工

が、膨大なマンパワーが必順位を明言することはな

める算段を描く。

どる。将来の姿を重ねるこ が先行する女川に、東通がた原子力規制委員会による審査 定される最大規模の津波(基 規制基準への適合性審査を申 震の揺れ (基準地震動) や想 耐震設計の目安となる地 4年6月に新 る工事も多い。女川は基準地却用の淡水貯水槽など共通す る緊急時対策建屋、原子炉冷重大事故の際に対策本部とな 約30カ月を要した。東通も審震動策定から新基準合格まで 査が進めば、合格後に工事が 本格化する見通しだ。

東北電は女川の知見を生か 東通の審査を効率的に

(岩淵修平)

むつ・共用化案で関電社長

「最重要課題の一

か、施設本体の審査もまだで、

と 者検査が残るのみだ。早けれい 保安規定の認可、使用前事業の 設備の連用方法などを定めた 響する可能性が高い。 られるが、スケジュールがずば23年度にも再稼働するとみ

続けている 最善の努力

再稼働した。

ったとして、

美浜3号機が

大を続けている」と述べた。 で、「あらゆる可能性を追 で、「あらゆる可能性を追 で、「あらゆる可能性を追 し 19 使 関西電力の森本孝社長は 使用済み核燃料中間貯 東京都内で記者会見

審査の終盤。再稼働までに女川は設計認可(設工認 (設工認)

む 📗 つ中間貯蔵共用案

意向は従来と変わっていな共用案への参画に積極的な 関電社長 明かきないつこう ていただく」などと答えた。 ーションをしっかり取らせ 現状の取り組み内

むつ市への対応については だ」と説明。反発している 組むが、国や電気事業連合 会と連携することが大切 「いろんな面でコミュニケ 個社としてしっかり取り 森本氏は共用案について

11/20 デーリー東北

設が、原子力規制委員会のクル燃料貯蔵(RFS)のクル燃料貯蔵(RFS)のむつかに立地するリサイ

安全審査に合格して11日で

東奥日報

←11/13

明かさなかった。(藤野武)

子力規制委員会に対し、 つ市、

RFS

)は

12日、 サイクル燃料貯蔵(む R F S 使原

なく他電力会社も施設を使

公表。さまざまな事情が絡 用する「共同利用」構想を

施設の事業開始は

最終の設工認申請 中間貯蔵安全工事

納する金属容器(キャス ン、キャスクを搬送する台 に設置している天井クレー ク)、燃料の受け入れ区域 請を行った。最終となる今 車など残る全ての内容を網 「設計・工事計画の変更認 (設工認)の第2回申 貯蔵建屋、燃料を収 調した。 を備えることの重要性を強 く、恒久的に技術的な能力 る「その場しのぎ」ではな 日本原子力発電の支援によ 認対応を巡り、親会社の東 員長は4月、RFSの設工 がある」。 運用期間はずっと続く。 R S自身が能力を持つ必要 ただ、 更田豊志規制委 ルディングス、

は24日、

特別委を開き、

員会

(富岡幸夫委員長)

は親会社に責任を押し付け

市議からは「RFS

ている。立地協定の見直し

むつ市議会特別委「不誠実」と批判

する市条例を巡り、市議会

的な搬入計画を示せない一

が計画を示さない限り具体

同日の特別委では、東電

としているRFSの回答に

RFS親会社 参考人

人招致へ

のでは」

「親会社に来ても

で「私たちも最重要課題の

東京都内での

記者会見

つとして取り組んでい

方を言及する権限がな

関西電力の森本孝

子社長は19

-11/25

11/20

想した共用化案について、巡って電気事業連合会が構

み核燃料の中間貯蔵施設を

むつ市に立地する使用済

記者会見する森本・関電

社長—19日、

東京都内

用済み核燃料中間貯蔵施設

見通せない

の安全対策工事に必要な

東奥日報

東奥日報

らい、事情聴取するほかな い」との意見も上がった。

山本留義委員は、

親会社

る」との認識を示した。

共同利用構想は2020

でに示すとした上で「

中間貯蔵施設の燃料に課税

むつ市の使用済み核燃料

東電、原電招致へ 中間貯蔵新税巡り

むつ市議会

に入る方針を示している。

年明けには総務省との協議 議が整わなかった場合でも

の「使用済燃料中間貯蔵施

設に関する調査検討特別委

明を求めることを決めた。

発電(原電)を招致し、説

と市側に「強行突破」を提

案した際、宮下宗一郎市長

ルディングスと日本原子力

親会社である東京電力ホ

の減免条項を削除して総務

11/25

る調査検討特別委員会を開

いた。リサイクル燃料貯蔵

済燃料中間貯蔵施設に関す

むつ市議会は24日、使用

を全会一致で決めた。特別招致し、説明を求める方針

税率、財政需要など四つの

見直しも含め、今までに無

かった場合は「立地協定の の参考人招致でも進展が無

つ市)の施設に、はばリサイクル燃料

ぶ2社以外の電力

会社にも 協定を結

繰り返し強調。地元の反発「国や電事連との連携」を

羅した。

年12月に表面化。

野蔵 (む

つ共用化案は)

選択肢の

つ」と伝えた経緯がある。

森本社長は19日の会見で

い強い姿勢で臨むべき」

論点を判断できる状況にな

委は年内の実現を目指す。

特別委は10月22日、

RF

業者としての責務を果たし れば、新税を通して地元事

訴えた。

道を開くことになる。電事使用済み核燃料を搬入する

たい」との回答を繰り返し

臣協議に持ち込む姿勢をあ

を試みたが、

宮下

を招いた。

連や国の幹部が来

ニケー

・ションをしっかり取

には「いろんな面でコミュ

つ市長らの反発を

市は、年明けにも総務大

らためて示した。特別委の

また、市議が、核燃新税

省協議に入ってはどうか

との減免協議が行き詰まっ サイクル燃料貯蔵(RFS) と特定納税義務者となるリ

電を招致し、説明を求める

デーリー東北

も含めて親会社の東電と原

べきだ」との声が上がった。

ていることから、RFSの

同社の担税力に関し、これ

市とRFSは新税税率や

まで1年半にわたり30回以

"は出ておらず、 市側は協っの協議を重ねてきたが結

応訴する」と答える場面も

電力ホー

ルディングスと日

RFSの親会社である東京 協議が進まないことから、 料税(核燃新税)

」の減免

アリングをしたが、高橋社

議状況の説明を受けた委員 24日、市とRFSとの協

富岡幸夫委員長は散会後

「年内に参考人招致できる

郎市長が高橋社長らにヒ

長は「親会社である東電か

ら事業計画が示された段階

いだ。「社長には今後の在なく不誠実」と批判が相次からは「RFSは主体性が

進めたい」と述べた。 よう、スケジュー

同県外での中間貯蔵先を模

森本社長は

を続けている」とした。 を追求するため最善の努力

8月に認可を受けた。

むつ中間貯蔵施設

23年末ま

する福井県の要請を受け、

関電は自らの原発が立地

けつつ、「あらゆる可能性的な取り組みへの言及は避

「あらゆる可能性

候補地探しの現状など具体 ることが大切」と述べた。

自に課税する「市使用済燃

事業計画を示さず、市が独

役を参考人として市議会に Sの高橋泰成社長ら4取締

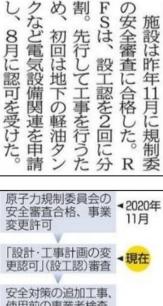
招致。 今月4日には宮下宗

本原子力発電から参考人を

てもらえばよい。その際は

(RFS側が) 市を訴え 「総務省に認められた後

その後も「難易度



安全対策の追加工事、 使用前の事業者検査、 保安規定審查 地元との安全協定 燃料を入れたキャス ク1基を柏崎刈羽原 発(新潟県)から搬入

最終の検査

とはできず、東電とRFS の対応を地元は注視して

事業開始までの流れ 検査合格(完工)、 ◆23年度

(暫定計画)

極める」として正式決定し可見通しが立った段階で見

むつ中間貯蔵施設 審査合格1年

外候補地を確定すると説

6月には原則40年の現

ールを延長する初のケ

核燃料の中間貯蔵施設の県

し、2023年末を期限に

べた。六ケ所村での報道各しっかり対応したい」と述られている。新大臣としてとが重要だと

想には触れなかった。

再稼働を巡って同県に対年を超える福井県内の原発

安全工事 手続き停滞 事業開始 見通し立たず

分は8月に認可を受けたも わっていない。初回の申請 がかかりすぎている」(原 ている。 道のりは一層厳しさを増し しかし、事業開始までの

むつに使用済み核燃料を運の不祥事対応にも追われ、 は柏崎刈羽原発(新潟県) 稼働に至っていない。東電 電、原電の原発は1基も再 福島第1原発事故後、 東

初想定より遅れ、規制委はきが進められているが、当更認可」(設工認)の手続要な「設計・工事計画の変要な「設計・工事計画の変 年12月、電気事業連合会が、信感を募らせる。 さらに昨 RFSの親会社2社だけで KFSの工程管理能力に不 6 姿勢は前向きではないよう のの、 RFSの担当者は「今月を 請はまだ行われておらず、 めどに提出したい」と釈明 にみえる。安全性の観点か 規制庁幹部は「RFSの 最終となる第2回申

燃の六ケ所再処理工場に比 増しているのに、電力各社 する)乾式貯蔵の重要性は の支援を受けている日本原 (金属容器で燃料を保管 ままだ。 び込むめどは全く立たない

業界としても優先順 よる共同利用を検討したい 昨年12月には、新たに共 全国の原発で深刻化

位が低いのかと疑ってしま ている使用済み核燃料対策 と経済産業省の幹部が来県 同利用構想が浮上。電事連 の一環として、電力各社に

着手の大前提」に掲げた「地を、県と市に説明した。た

られず、構想は宙に浮いた 状態が続く

う」と述べる。

理由に、

2021年度

期化や工事量の増加などを

RFSは7月、審査の長

全協定を結べるわけがなと言えるのか。これでは安 を繰り返し、「事業計画がな やRFSが施設の事業計 は存在し得ない」との認識 を示さない中では共用化案 い」と語気を強める。事業開 宮下宗一郎市長は「東電

どを定めた)保安規定の認

(設備の運用方法な

り延べた。具体的な開始時 計画を「23年度」に2年繰 としていた事業開始の暫定

安全協定が締結されなけれ ある。県や市が名を連ねる 容器を実際に施設に搬入 始には、燃料を収めた金属 し、検査に合格する必要が

RFSに 具体的な計画示さず つ市長が不快感

使用済み核燃料

むつ市は4日、使用済み



る。

(左端)=むつ市役所 ただす宮下宗一郎市長 日下の側の姿勢を問い

不快感をにじませた。 の聞き取りを行った。具体 長らを呼び、事業計画など (RFS)」の高橋泰成社 的な計画を示さないRFS に対し、宮下宗一郎市長は RFSが建設中の中間貯

年貯蔵する計画を立ててい 来的には計5千歩を最長50 来的には計5千歩を最長50 力柏崎刈羽原発などから年 蔵施設は、2023年度に 操業を始める予定。東京電

羽原発から最初に運ばれる使用済み核燃料は柏崎刈

「減免協議は年内で打ち切

(安田琢典)

下市長は「市民は50年にわない」と答弁したため、宮 その意味を重く考えてほし たって核物質と向き合う。 惑をかけるので、 橋社長が「仮定の話では迷 移動禁止を命じている。高会は同原発に核燃料物質の 根幹にな

前提となる総務相の同意を議中だが、市は条例制定の 長は聞き取り後、報道陣に協議を始める予定。宮下市 定をめざしており、施設のにあたる核燃料税の条例制 得るため、年明けにも国と 操業開始から5年間で93億 い」と批判した。 方、市は法定外普通税 00万円の税収を見込

朝日新聞 11/5

予定だが、原子力規制委員 る」と話した。

搬入1基目は柏崎刈羽」 RFS社長、むつ市に釈明

だわりを持つのは、昨年共われが (1基目の話に) こ

用化の話が降って湧いたか

市)の高橋泰成社長からヒ 料貯蔵(RFS、本社むつ日、市役所でリサイクル燃 リングを行った。10月22 むつ市とむつ市議会は4 明した。 羽原発から搬入する」と説基目は(東京電力)柏崎刈

項」とした同社の答弁につ かについて「今後の協議事 日の市議会特別委員会で、 の原子力発電所から来るの 核燃料を収めた容器)がど 基目のキャスク(使用済み 中間貯蔵施設に搬入する1 員会から核燃料の移動禁止崎刈羽原発は原子力規制委 のか迷いが生じた」と釈明 ら(燃料を)持ってきます 議事項」とした理由を「柏 措置を受けている。そこか した。 ٢ 高橋社長は、特別委で「協 議会で明言してい

電事連、 関係ないと明言を」と注文。 50 説明した。 からも一切ない」と重ねて 高橋社長は「共用化の話は 特別委で『協議事項』 親会社の東京電力 (鳥谷部知子)

「われ

宮下宗一郎市長は

いて再確認。高橋社長は「1

内陸地殼内

審查開始

10月答弁 内容一転

デーリー東北

「柏崎刈羽から初搬入」

11/5

社長は4日、2023年の けサイクル燃料貯蔵(R 関して「東京電力柏崎刈羽 用済み核燃料中間貯蔵施設 操業開始を目指している使 に搬入する最初の核燃料に RFS、むつ市に説明 るという認識に変わりはな とで、説明を一転させた。 郎市長が不快感を示したこ 議会特別委員会では「明確 弁したが、これに宮下宗 には決まっていない」と答 い」と説明した。10月の市

11/11 東奥日報

日、電源開発(Jパワー)

い見通しだ。

Jパワー

が示した想定の

原子力規制委員会は5一動の引き上げは避けられな

規制委 地震対策の議論山場

が大間町で建設中の大間原

最も影響するとされる「内 なる地震の揺れ)の策定に

陸地殻内地震」に関する議

のうち一つの試算では最大 側に延びる5パターン。

で約872がとの結果も説

論を始めた。Jパワーは大

崎沖の仮想断層など三つ

明した。

発の審査会合を開き、

地震動(耐震設計の目安と

西約12 計に位置する活断層

側に延びる5パターン。こ「F-14」を西端として東

原発(新潟県)

宮下市長、市議会の大瀧次

同日、市役所で開かれた

うち、仮想断層は、敷地北

掛けしたことをおわびす か迷いが生じた」と釈明 る。 の場で回答。 男議長らによるヒアリング 核物質防護不備があった 「ご心配をお

不十分

などと追加の説明

できるのか」と指摘。

周辺

11/6

の領域を網羅できている

次回以降の会合で確認

委側は「不確かさの整理が

いく方針を示したが、

は、5パターンの設定につ

これに対して規制委側

デーリー東北

いて「確定的に置くことが

の震源を基に議論を進めて

目)=4日、むつ市役所について説明する高橋泰について説明する高橋泰

回る結果も出ており、地震 時請書では従来の評価を上 時請書では従来の評価を上

性を強調した。(藤野式)ため慎重に進めていく必要を強調した。(藤野式)の場所では、仮

場を迎えた。Jパワーが地の焦点となる地震対策は山

の大浅田薫安全規制管理官 するとした。原子力規制庁

年近く経過する中、議論

「別ワーの審査申請から

来ますと明言してよいものは「(同原発から)持って 料の移動が禁じられてい柏崎刈羽原発は現在、核燃 ヒアリングで高橋社長

性も問われたが、「話は一中間貯蔵施設共用化の可能 切ない」と明確に否定した。 宮下市長から電力各社との